

競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件名 成田国際空港外1空港MLAT更新整備基本設計

開札年月日 令和5年11月16日（落札決定日 令和5年12月4日）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥46,728,000 -

落札者 株式会社日本空港コンサルタンツ

予定価格 ￥58,804,827 -

積算額 ￥58,804,827 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥53,458,934 -

調査基準価格 ￥46,801,201 - 調査基準価格の100/110 ￥42,546,547 -

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘要
	入札金額	入札金額	
株式会社日本空港コンサルタンツ	42,480,000		第1回 落札
株式会社三菱総合研究所	52,000,000		

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

業 務 名 : 成田国際空港外1空港MLAT更新整備基本設計

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社日本空港コンサルタンツ 東京都中央区勝どき1-13-1

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	<p>空港を専門とするコンサルタントとして、長年業務を実施しており、本業務と同種または類似調査の実績を多く有しノウハウを蓄積している。</p> <p>また、本業務に従事予定の管理技術者、照査技術者及び担当技術者は、東京航空局及び大阪航空局の類似業務に従事した経験を有しており、強い受注意欲による最大限の営業努力を行うことで、一般管理費等の経費を削減し本価格にて入札を行った。</p>
② 配置予定の技術者その他当該契約の履行体制	<p>配置予定技術者は、過去に同種・類似装置の設計を担当した者であり、十分な履行体制が整っている。</p>
③ 手持ちの建設コンサルタント業務等の状況	<p>各担当技術者とも現時点で数件の手持ち業務があるが、適切な業務配分を行い、本件業務を遂行していくことを確認した。</p>
④ 手持ち機械等の状況	<p>本業務で必要となる機械等はない。</p>
⑤ 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した建設コンサルタント業務等の名称及び発注者	<p>ILS前方区域における積雪影響調査／東京航空局 福岡空港新庁舎用サイトシステム設置工事实施設計／大阪航空局 東京国際空港空港機械施設監視制御システム整備検討業務／東京航空局 他53件</p>
⑥ 経営内容	<p>会社の経営状況は問題ないことを確認した。</p>
⑦ 1から6までの事情聴取した結果についての調査検討	<p>上記の調査事項について確認した結果、航空保安施設に係る同種・類似の設計に従事した技術者を配置予定としていることから、業務を履行する体制は整っており、過去の実績においても問題があるとは認められなかった。</p> <p>本対象者は、強い受注意欲による最大限の営業努力を行い、一般管理費等の経費を削減したことで、本価格にて入札が可能となったと思慮される。</p> <p>以上のことから、仕様内容の適正な履行は可能であると判断する。</p>
⑧ 5の建設コンサルタント業務等の成績状況	<p>過去2年間の業務成績評定点を提出書面により確認した。</p>
⑨ 経営状況	<p>東日本建設業信用保証株式会社へ令和5年12月1日に確認－問題なし</p>
⑩ 信用状況	
⑪ その他必要な事項	<p>特になし</p>